



2021年12月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2021年11月12日

上場会社名 株式会社ツバキ・ナカシマ 上場取引所 東
 コード番号 6464 URL http://www.tsubaki-nakashima.com
 代表者（役職名）取締役兼代表執行役社長CEO（氏名） 廣田 浩治
 問合せ先責任者（役職名）取締役兼執行役副社長CFO（氏名） 小原 シェキール（TEL） 06-6224-0193
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

（百万円未満四捨五入）

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期 第3四半期	51,199	39.3	5,379	153.6	4,835	223.7	3,352	213.5	3,352	212.9	7,662	—
2020年12月期 第3四半期	36,743	△27.2	2,121	△72.6	1,494	△78.9	1,069	△78.8	1,071	△78.7	△153	—
			基本的1株当たり 四半期利益				希薄化後1株当たり 四半期利益					
			円 銭				円 銭					
2021年12月期第3四半期			83.14				82.47					
2020年12月期第3四半期			26.58				26.58					

（参考）EBITDA 2021年12月期第3四半期 7,912百万円（70.2%増） 2020年12月期第3四半期 4,648百万円

EBITDA=営業利益+減価償却費及び償却費。なお、EBITDAは金融商品取引法に基づく四半期レビューの対象外となっております。

（2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2021年12月期第3四半期	154,351	51,288	51,257	33.2
2020年12月期	130,466	44,712	44,683	34.2

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	10.00	—	14.00	24.00
2021年12月期	—	28.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	29.00	57.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	69,000	32.6	7,100	96.6	6,100	137.2	4,600	145.1	114.41	

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

なお、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しており、その対応のために費用が予想されますが、現時点では合理的な見積りが困難であり、通期の連結業績予想には織り込んでおりません。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 -社(社名) - 、除外 -社(社名) -

- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無

- (3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	41,561,200株	2020年12月期	41,086,200株
2021年12月期3Q	1,019,250株	2020年12月期	1,020,399株
2021年12月期3Q	40,313,845株	2020年12月期3Q	40,302,303株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更	4
3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	5
(2) 要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における経営環境は、新型コロナウイルス感染症の世界的な流行から徐々に回復に向かうとともに、経済活動の正常化が進みつつあり、製造業全般において設備投資が積極的に行われました。他方、回復傾向にあった自動車生産が、半導体不足等の影響で減産傾向に転じています。

このような状況のなか、工作機械向けの需要および自動車向け、なかでもEV向けの需要が堅調に推移し、当第3四半期連結累計期間の売上収益は前年同四半期比39.3%増の51,199百万円となりました。利益面につきましては、営業利益は前年同四半期比153.6%増の5,379百万円となりました。親会社の所有者に帰属する四半期利益は前年同四半期比212.9%増の3,352百万円となりました。

経済活動を牽引してきた中国経済に減速の動きが見られ、原材料高や世界的な半導体不足、ならびにエネルギーコスト上昇の影響など、先行きの見通しづらいつながることが予想されます。

今年度から開始した中期経営戦略「Transform Next 2023」を着実に実行するべく事業を行ってまいりますとともに、グローバルでの産業を支える社会的責任を意識しながら、お客様によりよい価値を提供し、利益および企業価値の向上に努めてまいります。

セグメント業績を示すと、次のとおりであります。

プレジジョン・コンポーネントビジネス

プレジジョン・コンポーネントビジネスの売上収益は、積極的な設備投資による工作機械の需要拡大およびEVの生産拡大等により、前年同四半期比39.3%増の47,426百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比130.1%増の4,838百万円となりました。

リニアビジネス

リニアビジネスの売上収益は、工作機械の需要が堅調に推移したことにより、前年同四半期比39.6%増の3,772百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比16,930.5%増の524百万円となりました。

その他

その他では、売上収益は、前年同四半期比と同額の1百万円となりました。セグメント利益（営業利益）につきましては、前年同四半期比13.0%増の17百万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前期末に比べ23,885百万円増加し154,351百万円となりました。これは主に、2023年12月期までの3カ年を対象とした中期経営戦略のもと、財務体質の強化及び資本効率の維持・向上を図るため、劣後特約付シンジケートローン並びに劣後特約付社債による資金調達を行ったことによる現預金が増加したことによります。

負債につきましては、前期末に比べ17,309百万円増加し、103,063百万円となりました。これは主に、劣後特約付シンジケートローン並びに劣後特約付社債による資金調達を行ったことにより、社債及び借入金が増加したことによります。

資本につきましては、前期末に比べ6,576百万円増加し、51,288百万円となりました。これは主に、その他の資本の構成要素のうち為替換算調整勘定が増加したことによります。

(キャッシュ・フローの状況の分析)

当第3四半期連結累計期間の各活動におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前四半期利益を主な要因とし、5,365百万円の資金の増加となりました。投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得による支出を主な要因とし、1,188百万円の資金の減少となりました。財務活動によるキャッシュ・フローは、13,060百万円の資金の増加となりました。主な要因は、中長期の財務体質の強化を図るため、劣後特約付シンジケートローン及び劣後特約付社債の発行により

20,000百万円の資金調達を実施したことによります。これらに当連結累計期間中のUSドル高及び中国元高を主な要因とする、429百万円の換算差額等を加算した結果、当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は32,653百万円と前連結会計年度末と比べ17,666百万円の増加となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年12月期の通期の連結業績予想につきましては、2021年8月10日の「業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。詳細につきましては、2021年8月10日公表の「業績予想の修正、剰余金の配当（中間配当）および配当予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、特定顧客に納入した一部製品において不具合が発生しており、その対応のために費用が予想されますが、現時点では合理的な見積りが困難であり、通期の連結業績予想には織り込んでおりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

3. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	14,987	32,653
営業債権及びその他の債権	13,463	15,247
たな卸資産	23,597	26,880
その他の流動資産	1,303	1,134
流動資産合計	53,350	75,914
非流動資産		
有形固定資産	31,108	31,430
無形資産及びのれん	45,049	46,336
その他の投資	288	305
繰延税金資産	553	260
その他の非流動資産	118	106
非流動資産合計	77,116	78,437
資産合計	130,466	154,351
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	4,434	6,373
借入金	14,282	12,050
未払法人所得税等	568	1,294
その他の流動負債	3,123	4,188
流動負債合計	22,407	23,905
非流動負債		
社債及び借入金	53,160	71,371
退職給付に係る負債	2,682	2,607
繰延税金負債	2,651	2,121
その他の非流動負債	4,854	3,059
非流動負債合計	63,347	79,158
負債合計	85,754	103,063
資本		
資本金	16,843	17,096
資本剰余金	11,010	11,367
自己株式	△1,651	△1,648
その他の資本の構成要素	△7,466	△3,158
利益剰余金	25,947	27,600
親会社の所有者に帰属する持分	44,683	51,257
非支配持分	29	31
資本合計	44,712	51,288
負債及び資本合計	130,466	154,351

(2) 要約四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年9月30日)
売上収益	36,743	51,199
売上原価	30,377	40,378
売上総利益	6,366	10,821
販売費及び一般管理費	4,330	5,486
その他の収益	126	125
その他の費用	41	81
営業利益	2,121	5,379
金融収益	25	241
金融費用	652	785
税引前四半期利益	1,494	4,835
法人所得税費用	425	1,483
四半期利益	1,069	3,352
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	1,071	3,352
非支配持分	△2	0
四半期利益	1,069	3,352
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	△6	10
純損益に振り替えられない項目の合計	△6	10
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	△1,321	4,098
キャッシュ・フロー・ヘッジ	79	143
ヘッジコスト	26	59
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	△1,216	4,300
税引後その他の包括利益	△1,222	4,310
四半期包括利益	△153	7,662
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	△151	7,660
非支配持分	△2	2
四半期包括利益	△153	7,662
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	26.58	83.14
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	26.58	82.47

第3四半期連結会計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 2020年7月 1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結会計期間 (自 2021年7月 1日 至 2021年9月30日)
売上収益	12,725	16,461
売上原価	10,525	12,894
売上総利益	2,200	3,567
販売費及び一般管理費	1,467	1,839
その他の収益	94	39
その他の費用	32	13
営業利益	795	1,754
金融収益	3	113
金融費用	294	290
税引前四半期利益	504	1,577
法人所得税費用	127	905
四半期利益	377	672
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	378	672
非支配持分	△1	0
四半期利益	377	672
その他の包括利益		
純損益に振り替えられない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で 測定する金融資産	13	17
純損益に振り替えられない項目の合計	13	17
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の為替換算差額	262	△18
キャッシュ・フロー・ヘッジ	3	87
ヘッジコスト	104	15
純損益に振り替えられる可能性のある項 目の合計	369	84
税引後その他の包括利益	382	101
四半期包括利益	759	773
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	760	773
非支配持分	△1	0
四半期包括利益	759	773
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	9.39	16.58
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	9.39	16.45

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2020年1月1日 残高	16,831	11,100	△1,439	0	69	△5,906	△1,079
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	△6	△1,321	79
四半期包括利益	—	—	—	—	△6	△1,321	79
株式の発行	—	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	△1	△251	—	—	—	—
自己株式の処分	—	△0	39	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△38	—	—	—	—	—
利益剰余金へ振替	—	—	—	—	△1	—	—
所有者との取引額等合計	—	△39	△212	—	△1	—	—
2020年9月30日 残高	16,831	11,061	△1,651	0	62	△7,227	△1,000

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素				非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計	利益剰余金	合計		
2020年1月1日 残高	251	△6,665	26,019	45,846	32	45,878
四半期利益	—	—	1,071	1,071	△2	1,069
その他の包括利益	26	△1,222	—	△1,222	△0	△1,222
四半期包括利益	26	△1,222	1,071	△151	△2	△153
株式の発行	—	—	—	—	—	—
剰余金の配当	—	—	△2,056	△2,056	—	△2,056
自己株式の取得	—	—	—	△252	—	△252
自己株式の処分	—	—	—	39	—	39
株式報酬取引	—	—	—	△38	—	△38
利益剰余金へ振替	—	△1	1	—	—	—
所有者との取引額等合計	—	△1	△2,055	△2,307	—	△2,307
2020年9月30日 残高	277	△7,888	25,035	43,388	30	43,418

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素			
				新株予約権	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	在外営業活動体の為替換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジ
2021年1月1日 残高	16,843	11,010	△1,651	0	60	△6,872	△949
四半期利益	—	—	—	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	10	4,096	143
四半期包括利益	—	—	—	—	10	4,096	143
株式の発行	253	250	—	△0	—	—	—
剰余金の配当	—	—	—	—	—	—	—
自己株式の取得	—	—	△0	—	—	—	—
自己株式の処分	—	—	3	—	—	—	—
株式報酬取引	—	107	—	△0	—	—	—
所有者との取引額等合計	253	357	3	△0	—	—	—
2021年9月30日 残高	17,096	11,367	△1,648	0	70	△2,776	△806

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	ヘッジコスト	合計	利益剰余金			
2021年1月1日 残高	295	△7,466	25,947	44,683	29	44,712
四半期利益	—	—	3,352	3,352	0	3,352
その他の包括利益	59	4,308	—	4,308	2	4,310
四半期包括利益	59	4,308	3,352	7,660	2	7,662
株式の発行	—	△0	—	503	—	503
剰余金の配当	—	—	△1,699	△1,699	—	△1,699
自己株式の取得	—	—	—	△0	—	△0
自己株式の処分	—	—	—	3	—	3
株式報酬取引	—	△0	—	107	—	107
所有者との取引額等合計	—	△0	△1,699	△1,086	—	△1,086
2021年9月30日 残高	354	△3,158	27,600	51,257	31	51,288

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月 1日 至 2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月 1日 至 2021年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	1,494	4,835
減価償却費及び償却費	2,527	2,533
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△54	△91
受取利息及び受取配当金	△22	△16
支払利息	594	628
為替差損益(△は益)	60	△185
固定資産売却損益(△は益)	2	△53
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	821	△1,079
たな卸資産の増減額(△は増加)	△378	△2,337
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△486	1,715
その他	△451	1,100
小計	4,107	7,050
利息の受取額	18	17
配当金の受取額	4	2
利息の支払額	△524	△473
法人所得税等の支払額	△2,971	△1,231
営業活動によるキャッシュ・フロー	634	5,365
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△604	△1,134
有形固定資産の売却による収入	25	112
無形資産の取得による支出	△175	△166
その他	8	0
投資活動によるキャッシュ・フロー	△746	△1,188
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	2,974	3,000
短期借入金の返済による支出	△2,967	△5,567
長期借入れによる収入	—	15,700
長期借入金の返済による支出	△135	△8,613
社債の発行による収入	—	9,891
リース負債の返済による支出	△245	△236
新株予約権の行使による収入	—	506
配当金の支払額	△2,057	△1,622
自己株式の売却による収入	—	1
自己株式の取得による支出	△251	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,681	13,060
現金及び現金同等物に係る換算差額	△158	429
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△2,951	17,666
現金及び現金同等物の期首残高	16,946	14,987
現金及び現金同等物の四半期末残高	13,995	32,653

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1 報告セグメントの概要

(1) セグメント区分の基礎

当社グループは事業を基礎とした製品・サービス別セグメントから構成されており、「プレジジョン・コンポーネントビジネス」、「リニアビジネス」及び「その他」の3つを報告セグメントとしております。

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、最高経営責任者が経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

「プレジジョン・コンポーネントビジネス」は、精密ボール、ローラー、リテーナー及びシートメタル部品の製造販売を行っております。「リニアビジネス」は、ボールねじ及び送風機を製造販売しております。「その他」は、不動産の賃貸等を行っております。

セグメント情報は要約四半期連結財務諸表と同一の会計方針に基づき作成しております。各セグメントの営業利益は税引前四半期利益に金融収益及び金融費用を加減しており、要約四半期連結包括利益計算書における営業利益と同一の方法で測定されています。

セグメント間の取引の価格は、独立第三者間取引における価格で決定されております。

(2) 報告セグメントに関する情報

前第3四半期連結累計期間（自 2020年1月1日 至 2020年9月30日）

(単位：百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	34,041	2,701	1	36,743	—	36,743
セグメント間収益	2	—	22	24	△24	—
連結収益合計	34,043	2,701	23	36,767	△24	36,743
セグメント利益	2,103	3	15	2,121	0	2,121
				金融収益		25
				金融費用		△652
				税引前四半期利益		1,494

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第3四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	47,426	3,772	1	51,199	—	51,199
セグメント間収益	4	—	22	26	△26	—
連結収益合計	47,430	3,772	23	51,225	△26	51,199
セグメント利益	4,838	524	17	5,379	0	5,379
				金融収益		241
				金融費用		△785
				税引前四半期利益		4,835

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

前第3四半期連結会計期間(自2020年7月1日至2020年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	11,810	914	1	12,725	—	12,725
セグメント間収益	1	—	7	8	△8	—
連結収益合計	11,811	914	8	12,733	△8	12,725
セグメント利益	781	8	6	795	0	795
				金融収益		3
				金融費用		△294
				税引前四半期利益		504

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。

当第3四半期連結会計期間(自2021年7月1日至2021年9月30日)

(単位:百万円)

	プレジジョン・ コンポーネント ビジネス	リニア ビジネス	その他	合計	調整額	要約四半期 連結財務諸表
売上収益						
外部収益	15,157	1,304	0	16,461	—	16,461
セグメント間収益	2	—	7	9	△9	—
連結収益合計	15,159	1,304	7	16,470	△9	16,461
セグメント利益	1,514	234	6	1,754	0	1,754
				金融収益		113
				金融費用		△290
				税引前四半期利益		1,577

(注) セグメント利益の調整額には、セグメント間取引の消去等が含まれております。